

二年	国語	G アップシート	書く3
----	----	----------	-----

組	番・氏名
---	------

★学校で使う辞書について、意見文を書こう

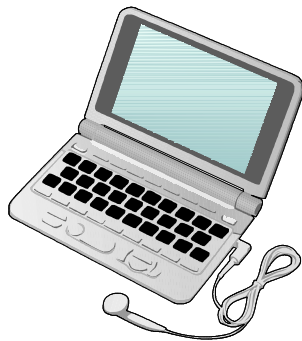
◇福田さんの学級では、紙の辞書の代わりに電子辞書を使う人が増えており、授業中にも電子辞書を使いたいという意見が出始めました。そこで、この問題についての考えを深めるため『中学生が使う辞書は紙の辞書がいいか、電子辞書がいいか』というテーマでそれぞれ意見文を書き、考えを交流することにしました。

問一 普段、紙の辞書しか使わない小山さんは、電子辞書のことについて知りたいと考え、A～Dの調査項目を考えました。この調査項目を調べるためにはどのような調査方法を用いればよいでしょうか。ア～エからそれぞれ選びなさい。

【様々な手段を活用して材料を集める】

- A 電子辞書の価格、基本性能
- B 電子辞書の実物の様子
- C 電子辞書を使っている人の感想
- D 電子辞書の使い方

- ア 電機メーカーのパンフレットを見る
- イ 電子辞書を自分が使ってみる
- ウ 電子辞書のマニュアルを読む
- エ 電子辞書を普段使っている人に聞く



A					
B					
C					
D					

◇福田さんは調べたことをもとに、『紙の辞書の方がよい』という立場で、次のように意見文を書きました。

- ①中学生が使う辞書は、紙の辞書の方がいいと僕は考える。その理由は二つある。
- ②一つはいつでもどこでも使えるということだ。電子辞書は電池が切れたら使いたいときに使えなくなってしまう可能性がある。その点、紙の辞書はそういう心配がなく、自由にいつでも使うことができる。
- ③二つめに、書き込みができるということがある。紙の辞書なら調べた言葉にマーカーで線を引いたり、関連することをメモしたりすることができる。こういう作業は調べた言葉を覚え、活用するという面で効果を発揮する。電子辞書では書き込みはできず、覚えるという部分で効果が薄いと思う。
- ④これに対し、電子辞書の方が軽くて小さいため、持ち運びしやすく便利だという意見があるかもしれない。しかし、その機能ゆえに電子辞書は高価で、中学生が持つにふさわしい物かというところに疑問がある。また、精密機械であるため衝撃に弱く、壊れた場合に買い直すのも大変である。
- ⑤以上のことから、紙の辞書の方が電子辞書より使いやすいと考える。

問二 この意見文は、「①」「②」「④」「⑤」をそれぞれひとまとまりと考えた場合、どのような構成の仕方を意識して書かれているでしょうか。同じ構成になっているものを次のア～エから一つ選びなさい。


【自分の立場や意見を文章のどこに置くかについて考える】

- ア 私は勉強は大切だと思う。それは、身につけた力は将来、社会に出たときに自分を助けてくれるものだと思うからだ。よって、勉強は大切だと考える。
- イ 私は方言は大切にするべきだと思う。なぜなら方言は地域の大切な文化だと思うからだ。また、方言によって地域の一体感も生まれると思うからだ。
- ウ 自然破壊を続けると、野生動物たちの住むところがなくなってしまう。また、温暖化を招いて人間も住めなくなる。よって、自然環境を守っていかなくてはならないと考える。
- エ 歯磨きを丁寧にしなないと虫歯になってしまう。よって、歯磨きに時間をかけることは大切である。歯磨きをしなければ、雑菌が繁殖して病気の原因になることもあるかもしれない。

問三 福田さんは意見文を書く際、次の文章を③に書こうとしていましたが、途中で③の文章に書き直しました。書き直した理由として最も適切なものを、次のア～エから一つ選びなさい。

【根拠を説明したり具体例を用いたりして書く】

二つめに、電子辞書では勉強をしている感じがしないという理由がある。昔から中学生の勉強には紙の辞書が用いられてきた。電子辞書ではそういった勉強の雰囲気はなくなり、遊んでいるような気持ちになるのではないだろうか。



国2書3 -2-

- ア 読んでいる人たちによりわかりやすいように、簡単な例えを用いようと考えたから
- イ 意見への相手の反論を予想して、反論に対する意見を先に述べようと思ったから
- ウ よりたくさんの根拠を示すことで、自分の意見に厚みを加えようと思ったから
- エ 自分の意見の説得力を増すために、より客観的な根拠を用いようと考えたから

問四 福田さんが書き終わった文章を推敲したところ、この意見全体の主張と少しずれた段落があることに気づきました。その段落の番号を書きなさい。

【推敲し、読み手に伝わりやすい文章にする】

◇福田さんの文章を読み、小山、藤井、吉見、岩崎、野本の四人で次のような話し合いが行われました。

福田 みんな、読んでみてどう思ったかな。
藤井 三つの段落で構成されているので読みやすいね。
野本 そうだね。それぞれの内容も整理されていて、小山さんの意見が分かりやすいよ。
岩崎 中でも、根拠が二つ書いてあるところがいいところだ。説得力を増しているよね。
吉見 それは同感だ。僕にとっては一つめの根拠の方が説得力を感じるけど、人によっては二つめの方が説得力を感じるかもしれないからね。
野本 僕は二つめの根拠に説得力を感じるよ。①紙の辞書に書き込みして使うことはたくさんの方が経験のあることだから、一般性があって根拠として効果的だね。
藤井 それと、②相手の反論を予想して意見を書いているのはとてもいい工夫だ。僕も参考にするよ。
岩崎 ③全体を常体の文章で書いているのもいい印象を与えていると思うな。歯切れのいい言葉遣いで、テンポのいい文章になっているよ。
吉見 ④最初の段落と最後の段落で自分の意見を述べているのもいいね。
福田 それって双括型っていうんだよ。意見を述べるときの構成の仕方の基本の形だよ。

問五 ——線①～④のうち、「意見と根拠のつながり」を観点とした発言をしているのはどれか。答えなさい。

【立場や意見の根拠のつながりを観点とした意見を述べる】

問六 ——線①～④のうち、「段落の構成の工夫」を観点とした発言をしているのはどれか。答えなさい。

【段落の構成の工夫を観点とした意見を述べる】



【書く3 学校で使う辞書について、意見文を書こう】

- | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|---|----|---|----|---|
| 問一 | Aア | Bイ | Cエ | Dウ | 問二 | ア | 問三 | エ | 問四 | ⑤ |
| 問五 | ① | 問六 | ④ | | | | | | | |

解説

問一

調べる対象が同じでも、調べたい内容によって方法が変わってきます。どのようなことが知りたいのかを前もって明らかにし、それにあった方法で調査を行いましょう。

問二

意見を述べるときは、構成の中に自分の考え方をはっきりと述べる部分を作るのが重要です。次の様な形式が一般的です。

頭括型・・・最初に意見を述べる

尾括型・・・最後に意見を述べる

双括型・・・最初と最後に意見を述べる

この中で、自分がやりやすく、意見が伝わりやすいと思うものを選んで書きましょう。福田さんの書いた文章は双括型です。

問三

意見を書く時には具体例を交えると説得力が増します。その際、視点の異なる複数の具体例を用いると、さらに効果的です。

問四

下書きができたなら、読み手の気持ちになって読み直してみても、わかりにくいところや疑問に思いそうな所がないか考えましょう。⑤の段落では「紙の辞書の方が電子辞書より使いやすい」となっており、当初のテーマからずれています。

問五

意見の書かれた文を読んだり発表を聞いたりする時には「根拠はしっかりしているか」「根拠と意見のつながりに矛盾はないか」という視点に気をつけながら読むようにしましょう。たくさんの根拠があればいいというものではないので、注意が必要です。